

# 2024年～2025年度 主査

役 職 名 地域奉仕・環境事業  
主 査 名 湯田 裕憲（熊本ジェーンズ）

## ◇主題

楽しく考えて喜びを共有しよう  
Have fun thinking and share the joy

## ◇活動方針

各クラブにおかれましては、これまでも様々な奉仕活動に取り組んでおられることと思います。そして、目下のところ、各クラブの地域奉仕・環境事業が持続可能ものとして在り続ける方策として各クラブとの連携・共催が考えられています。ただ、私自身は自クラブ以外の他クラブの活動については知らないことが多く、今回、事業主査を拝命しましたので、この機会に各クラブの現況を知りたいと思います。

そのうえで、各クラブの活動を部内で情報共有して、お互いが参考にさせていただければ、より良い活動が出来るのではないかと思います。なかには手始めに出来るような奉仕活動があるかもしれません。小さな活動でも次のステップに向かう契機となり、地域に貢献に繋がればと思います。

## ◇活動計画

- 1 各クラブでの活動内容を情報共有するために九州部 HP の活用を図ります。  
また、各クラブの活動状況を把握したいと思いますので、活動報告は漏れなく提出してください。複数クラブでの活動も、代表クラブから提出をお願いします。
- 2 九州部は CS 資金の活用が少ないようです。折角の奉仕活動をより効果的に、また活動をより活性化させるために、CS 資金の活用を検討してください。
- 3 SDGs 理解を深め、様々な活動でも意識して取り組んでください。
- 4 自然災害が頻発するなか、常に備えを怠らず、被災地への積極的な支援に心掛けます。
- 5 各種献金の目標を達成します。

CS 献金	¥1,000/人	TOF 献金	¥1,000/人
FF 献金	¥300/人	RBM	¥500/人

## ◇行事予定

- 1 情報共有するためのツールとして、九州部 HP が本格的な運用が開始され次第、活用を図ります。
- 2 ワイズデー（11月10日前後の土日）活動に取り組み、ワイズダムのアピールが出来ればと思います。もともとワイズデーは、ワイズ活動を対外的にアピールする日として、日本のワイズメンズクラブ（大阪クラブ）が初めて国際協会に加盟した日の11月10日を記念して定めたものと承知していますが、実施にあたっては、各クラブ単位で実施するのが現実的だと思います。但し、出来るだけ多人数で実施した方が効果も高く、少人数のクラブでも実施しやすいと思いますので、他クラブとの連携・共催やYMCAとの協働なども検討して、楽しく考えて喜びを共有して実施していただければと思います。
- 3 各クラブの例会のなかで、特に強調月間に合わせて地域奉仕・環境事業に関連したテーマで開催していただければと思います。加えて、SDGs や防災についても話題づくりに努めて理解を深めましょう。

